

おごおり

第 342 号

第 28 卷 9 号 2018. 9. 1

日本郵趣協会 小郡支部

筑後地方切手のつどい 2018

と き : 2018 年 8 月 26 日 (日)

と ころ : 小郡市大板井

小郡市生涯学習センター



主 催 : 公益財団法人 日本郵趣協会
九州・沖縄地方本部
実行担当 日本郵趣協会 小郡支部
後 援 : 日本郵便株式会社 小郡郵便局

筑後地方切手のつどい 2018開催報告

松井恒雄

この「筑後地方切手のつどい2018」は今年で20回目を迎えます。今年は天候にめぐまれました。小郡支部会員による会場の設営を9時頃より行い、受付開始し来訪者は順次記帳され抽選番号の入った式次第を受け取られました。切手ブースも設置がととのい、夫々が自分の欲しいものを探したり、出品作品を興味深く見入っていました。小郡郵便局の臨時出張所も9時過ぎには、開設され小型印の押印をしたり、現行の普通切手のカラーマークや銘版を購入していました。

予定時刻の10時30分、小郡支部松井支部長の開会の挨拶に引続き来賓祝辞を小郡郵便局長の道脇氏より頂きました。その後、記念講演は九州・沖縄地方本部長の伊藤純英氏より「日本切手の定常変種」を切手等の展示リーフと配布されたプリントやパソコン映像を使って詳しく説明されました。

講演後お楽しみ抽選会では福岡支部の高田光子さんにくじを引いて頂き、今年は60名の出席者の中から25名の当選者がでましたが、外れた方には当記念小型印を押した暑中見舞ハガキを配布しました。昼食後はテーブルバザール・使用済切手の掘り出し市一片10円での販売にも人気がありました。

会場を盆回し切手交換会用にテーブル配置変え、14時より盆回し切手交換会の始まりです。出品者の方は混雑しない様分散して配し、売りたい人、買いたい人、夫々に値入れをしていました。回を重ねるごとに慣れて来た様で所要時間の2時間もあつと云う間に過ぎ、予定の16時前には閉会することが出来ました。

今回の開催では遠方の山口、鹿児島、大分、熊本、長崎、佐賀、福岡各県からもご参加を頂き、また会場の後片付等にご協力を頂いた支部会員や参加者の皆様には大変お世話になり有難うございました。お礼を申し上げます。

来年の再会を楽しみにしております。

